

「2019年ふれあい祭り」で周知活動を行いました。

塩と暮らしを結ぶ運動では、2019年5月26日（日）に、神奈川県川崎市川崎区にあるTHINK テクノハブイノベーション川崎のJFE特設会場で開催された「2019年ふれあい祭り」（主催：JFEスチール株式会社東日本製鉄所／川崎市）において、周知活動を行いましたので、その様子をご紹介します。

このイベントは、この地域で毎年開催されており、「音楽」「ものづくり」「海」「防災・福祉」とのふれあいをテーマに、工場見学バスツアー、海上遊覧、働く車乗車体験、コンサートなどの様々なイベントが実施されるほか、地元の企業などによるブースの出展などがあり、多数の来場者が訪れます。

川崎区に事業所のある日本精塩株式会社（日本特殊製法塩協会会員）は、今回、このお祭りにブースを出展して、商品の即売と、塩と暮らしを結ぶ運動の周知活動を行いました。

同社のブースでは、販売する商品やPOPのほか、運動のポスターも掲示しました。そして、ブースに来られた方々に、運動の冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』や、公式キャラクター「塩イルカ」の風船などをお配りして、情報の発信を行いました。

当日は天候にも恵まれ、お祭り全体、また日本精塩株式会社のブースも大変賑わいました。特に「塩イルカ」の風船はお子様に人気で、約50名の方に塩と暮らしを結ぶ運動についてお伝えすることができました。

